

日頃の訓練成果を披露



徳島市民吉野川運動広場において第26回徳島県消防操法競技大会が7月13日に開催されました。

県下各地から予選を勝ち抜いてきた精鋭選手により、日頃の訓練の成果が披露され、ポンプ車操法の部に12チーム、小型ポンプ操法の部に18チームがエントリーしました。ポンプ車操法の部には三野町消防団第4分団が、小型ポンプ操法の部に三野町消防団第9分団および第11分団が出場し、第9分団が第3位の栄冠を勝ち取りました。

第二の人生にエール



7月25日、池田総合体育館において豊齢式が開催されました。これは、三好市老人クラブ連合会が主催したもので、一般的に高齢者と呼ばれる65歳を迎えた方を祝う式典で、今年初めて企画されたものです。式では、市長らからお祝いの祝辞や、伊丹連合会長から65歳以上の高齢者が市の三分の一を超える実情の説明がされました。その後、前仁和寺門跡で箸蔵寺の佐藤令宜名誉住職による「これからの生き方」と題された記念講演が行われました。

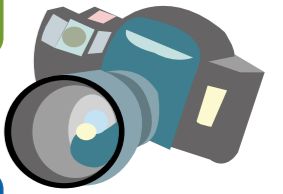
天上のカントリー&ウェスタン



今年で5回目となる三好井川腕山フェスが7月20日、井川スキー場腕山で開催されました。

メンバーが三好市民のバンド「シッティングハイト」や中四国、近畿から集まったバンド17組の奏者など来場者は約100人で、自然の中に響くカントリー&ウェスタンミュージックに癒され、時間を忘れていました。また、この日は猛暑日でしたが、会場はとても涼しく、振舞われた熱々のそば米雑炊も美味しくいただくことができました。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

剣山山頂で例大祭

7月17日、西日本第二の高峰、剣山に夏の訪れを告げる剣山本宮の例大祭が行われました。

山頂付近で行われるこのお祭りは、白装束に身を包んだ信者が神輿を担ぎ、笹原の中を練り歩くものですが、この日は天候が悪く、濃い霧と、時折降る雨のため山頂まで向かうことができませんでした。

それでもたくさん訪れた信者の皆さんは「六根清浄」と唱えながら練り歩き、本宮と頂上近くの広場でお祭りを執り行いました。



妖怪が健全育成呼びかけ



三好市青少年育成市民会議が、市民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進しようと、7月15日、市保健センターで総会を開催しました。

総会終了後には、フレスポ阿波池田において街頭啓発がおこなわれ、市内のコーラスグループによる合唱や中学校ブラスバンド部の演奏が行われました。また、最近人気となっている山城地区の妖怪たちが地域の安全を守る会の会員と一緒に、チラシやうちわをくばり、非行防止を訴えました。

目指せ 全国大会



第62回徳島県中学校総合体育大会において、市内からは井川中サッカー部と池田中弓道部が優勝、山城中学校元下知季さんが水泳50m自由形と100m自由形で2位となりました。それぞれ四国大会へ出場し、結果次第で全国大会へ出場できます。(弓道はそのまま全国大会へ)

7月30日には、井川中サッカー部と池田中弓道部の代表が市長室を表敬訪問し、市長から「全国を目指し頑張ってください」と激励の言葉が述べられました。

盛り上がる溪谷の夏祭り



やましろ夏祭り2008が7月26日、山城町大川持河川敷駐車場で開催され、家族連れなど、約600人が様々な催しを楽しみました。

この催しでは、せんべいの早食い大会やビールの早飲み大会やアマチュアバンドの演奏などのイベントが行われたほか、様々なCMソング等を手がけるう〜みさんのライブも行われ、聞き覚えのあるメロディに会場から大きな拍手が送られていました。

祭りの最後には打ち上げ花火も行われ、真夏の夜を盛り上げました。

暑い、熱い、へそっ湖まつり



昨年復活した、へそっ湖まつりが、7月19日に池田湖水際公園で開催され、たくさんの家族連れなどで賑わいました。

メインステージでは、風船アートや津軽三味線のライブ、ゴスペルグループの合唱、阿波踊りなどが次々と披露され、水上ステージではアマチュアバンドのライブも行われ、時間はあっという間に過ぎました。最後は花火大会で締めくくられ、池田ダム湖の水面に映える花火は、とても風情があり美しかったです。

市長室がやってきた



市長が各総合支所に出向き、市民のご意見、ご要望などを聞く移動市長室が始まりました。7月29日には各地区の先頭をきって三野公民館において開催されました。

市長のほかに各部長も出席し、まず最初に行政報告として、現在進められている市の事業などについて説明がありました。その後、市民との対話集会として、ケーブルテレビのことや、お祭りの補助など、様々な内容の意見について市長や各部長と意見が交わされました。

みんなで夕涼み



毎年恒例の井川納涼祭が7月27日に、辻小学校で行われました。暑い日が続いていたこの日は、太陽が沈みかけた頃には涼を求めて、たくさんの方が集まりました。

井川中ブラスバンド部の演奏が始まり、福投げや映画上映会などが行われました。大食い大会では、参加者が一気に冷たいかき氷を口にかき込み、頭をかかえているのを、皆さん笑って見ていました。熱く盛り上がり、涼しい時間を共に過ごした時間はとても有意義でした。

自分の身は自分で守る



井川町の浜東自治会において7月21日、自主防災活動が行われました。同地区では平成16年に大規模な土砂災害を受け、「自分の身は自分で守る」という意識を持つことが大事と啓発しながら、毎年熱心に自主防災活動を行っています。

今年は、初期消火訓練や、消火器や防災倉庫の点検など、自治会員全26戸が出席して行われました。また、この地区は土砂災害を受けやすい場所で、土のうをたくさん作っており、今年も200個ほど作成しました。

川でつながる住民の交流



吉野川の上流域と下流域に住む住民の交流を図る吉野川上下流スポーツ交流大会が、7月27日に池田球場などで行われました。

大会は、小学生による軟式野球・ソフトボール・バレーボール、一般によるソフトバレー・ボートの5種目で行われ、四国4県から参加した約500人が、熱戦を繰り広げました。

軟式野球の部では、市内の少年野球チームに所属する選手で編成された「三好やまびこクラブ」がリーグ戦及び決定戦を制し、優勝しました。

脱 メタボリックシンドローム



今年の4月から特定健診が始まり、メタボリックシンドロームの予防・改善にむけての運動教室が7月23日に三好市保健センターで開催されました。参加者らは理学療法士からの講義を聞いたあと、実際に正しい姿勢でのウォーキングなどの有酸素運動を学びました。

メタボに悩む人が増えるなか、運動が続かない人も多く、長続きさせるコツとして、目的を持つ、仲間を作る、身近にある素敵な場所を探索する、など教えていただきました。

長年にわたる功績が認められました

長年にわたる職務に対する功労や社会貢献をたたえる叙勲を、市から推薦した下記の5名が受章されました。

受章者された方々には祝福するとともに、亡くなられた方にはご冥福をお祈りいたします。

宮成 勝正 氏 (井川町井内東) 旭日単光章

宮成勝正氏 ▶



昭和41年に旧井川町議会議員として当選以来4期12年の長きにわたり町の振興発展に尽力しました。また林業にも力を入れ、井川町をはじめ近隣町村の産業振興に貢献しました。

故 尾本 徳一 氏 (東祖谷若林) 正六位【叙位】

昭和42年に旧東祖谷山村議員として当選以来8期32年の長きにわたり村の発展に寄与しました。ほかにも村消防団長、監査委員、農業委員など多岐に渡りご活躍されました。

故 高畑 梅雄 氏 (井川町御領田) 旭日単光章

旧井内谷村、旧井川町議員として併せて4期16年にわたり町の振興発展に尽力しました。また農協理事など農業振興にも大きく貢献されました。

故 森下 高美 氏 (東祖谷釣井) 旭日単光章

昭和46年に旧東祖谷山村議に当選以来3期12年にわたり村の発展に寄与し、平成3年から5年までは村収入役として財政難で苦慮していた時代に健全な行政運営を推進されました。

故 仁尾 理 氏 (井川町井関) 旭日単光章

旧井川町職員として22年間、退職後は議員としても3期12年、町の振興発展に尽力し、特に四国縦貫自動車道の開通に大きく貢献されました。